



くらき永田保育園便り

1月の予定		
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	布団乾燥
9	日	
10	月	成人の日
11	火	登り窯体験 (いきいき組)
12	水	
13	木	餅つき
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	航空写真
18	火	
19	水	
20	木	久保先生のわらべうた
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	Tボール交流会 (いきいき組)
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

新年明けましておめでとうございます。お正月はご家族そろってゆっくりと過ごせましたか？ あっという間に過ぎてしまった一年に感じますが子ども一人一人の育ちを振り返ってみるとたくさんエピソードとともに一年間での成長を感じずにはいられません。さて、コロナ禍で迎える2回目のお正月ですが今年も「どのような状況下でも子どもたちにとって何が必要か」に立ち返りながら一年を過ごしていきます。今日から職員は仕事モード、子どもは遊びモード全開で過ごしたいと思います。

衛生面に配慮しながら“餅つき”実施します

昨年はコロナ感染拡大防止の観点から恒例であった餅つきを中止としましたが、子どもたちの食の体験の大切さを保障するためにも1月13日に餅つきを実施したいと思います。お手伝いの保護者の皆さんには衛生面に関していろいろと協力をお願いすることが多くなりますがご了承ください。

園長がYouTuberに?!

最近はブログ“遊びをせんとや生まれけむ”も滞りがちな園長ですが、2022年1月より保育士や子育て中の保護者向けにYouTubeでいろいろ情報を発信していこうと考えています。育児書などには載っていない保育のポイントや絵本・おもちゃなどを独自の視点で紹介していきますので是非チャンネル登録をお願いします。チャンネル名は『八朗遊び本舗』、週一回ペース（毎月曜日）で配信していく予定です。どこまで頑張れるか怪しいところもありますが今年中に50本の配信を目指し頑張ります。

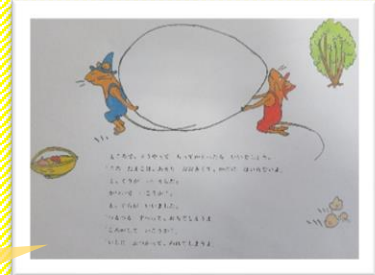
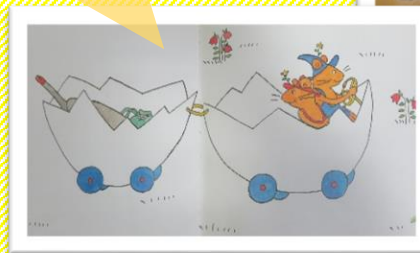
保育園からのお知らせ

- ① 毎月初旬に請求している主食費とおむつ代の集金を会計処理の関係で来月（2月1日封筒配布）は2カ月分（2～3月分）徴収しますのでご協力お願いします。支払いの方法等についてご質問のある方は園長までご相談下さい。
- ② 嘔吐・下痢の処理をするための、使い古しのタオルが不足しています。ご家庭で不要になったフェイスタオルやバスタオルがありましたら、一枚でも構いませんので事務所までお願いします。あわせて、ティッシュペーパーのご寄付へのご協力をお願い致します。

遊言育係より

東京おもちゃ美術館、こどものとも社から講師を招き、私たち職員向けの研修が行われました。
まず、玩具研修では、日本の木【スギ、ブナ、ヒノキなど】で作られている玩具を中心に、遊び方の他に、玩具の歴史や作者の思い、また、玩具は、楽しさ、想像力、コミュニケーションなど大切にしているポイントを教えて頂きました。実際に、職員間で玩具に触れ、感触を味わったり、匂いを嗅ぐなど木の温もりを味わったり、ゲームをする事で、童心に戻った気持ちになりました。この気持ちを、子どもたちと共有していきます。絵本研修では、絵本の役割は、愛着関係を深める大切なものであることを再認識しました。絵本の対象年齢は実年齢ではなく、絵本体験年齢で考えると良いこと、毎日絵本を読んでもらう習慣がある事で、【絵本の三大栄養素】①言葉を豊かにする②想像力を育む ③知的好奇心を揺さぶる…が子どもたちの成長に深くかかわっていく事を学びました。絵本選びを改めて勉強することで、子どもたちに沢山の絵本に触れてもらい、絵本の良さを感じてもらいたいと思っています。保護者の皆様も、お子さんと絵本を通して、すてきな時間を過ごしていただけたら嬉しいです。絵本選びに迷った時は、担任に声を掛けて下さい。

Q.ぐりとぐらはどこへ行くのでしょうか？



ヒントはこちら

各クラスの様子をお伝えします！

にこにこ

12月の懇談会でもお話ししたように、同じわらべうたでも発達に伴って楽しみ方が変わってきた子どもたち。仕草を真似るだけでなく一緒に歌おうとしたり、友だちと一緒に楽しんだりする姿が多く見られるようになってきました。実は入園当初はわらべうたにあまり興味がないのかな？と思う子どももいたのですが、「もうっかい！」と自らアピールする程わらべうたが大好きになりました。最近子どもたちに人気なのは懇談会でも紹介した『まいまいどんぐり』や友だちと楽しめる『ぎっこぼっこ』です。これからもわらべうたの心地良さを感じながらみんなで楽しんでいきたいと思ひます！

よちよち

寒さがより一層厳しくなってきましたね。テラスでは木の枯葉が下に落ちてきました。そんな、よちよち組の戸外遊びでは、木の枯葉がテラスに落ちてきたのを一枚ずつ拾って、ペットボトルの小さい口から指先を使い自分の入れたいところにペットボトルを傾けて中に詰めこんでいたり、たくさんの落ち葉を集めて両手いっぱいを持ち上に飛ばしてばらまくことを繰り返して楽しんでます。ただばらまいているのではなく高く上に飛ばそうと同時にジャンプして飛ばしている子どももいました。そして、頭の上に乗せて落とさず2枚、3枚と多く乗せようとしている子どももいて、一つの物で子どもたちそれぞれに遊び方や使い方が違ってくのがすごく面白いです。実際に子どもたちから教えてもらった気づきを遊びに繋げたり、成長していく段階の一部として保護者の方にお伝えしていきたいと思ひます。

すくすく

毎日登園するなり「今日園庭行かれる？」と保育士に確認するすくすく組のみんな。保育士が「行かれるよ」と答えれば「やったー！」と喜び、「今日は行けないんだ」と答えると「行きたかったな」と残念そう…。みんな園庭で遊ぶ事が大好きです。テラスには無い大きな固定遊具や鉄棒などの遊びを通して体の使い方を知ったり、砂場では砂山やトンネルを作って友だちと一緒に協力して遊ぶ事を楽しんだり。思い切り楽しんで遊ぶ子どもたちを見ていると、つつい保育士も一緒になって夢中で遊んでしまいます。これからもっと気温が下がって寒くなっていくと思いますが、園庭やテラスでの遊びを通して、体を動かして遊ぶ楽しさをもっと感じてもらえたらいいと思ひます。

給食室から

元気に新しい一年を迎えられたでしょうか？今年も、子どもたちにおいしい給食・楽しい食事時間が提供できるよう、職員一同頑張ります！

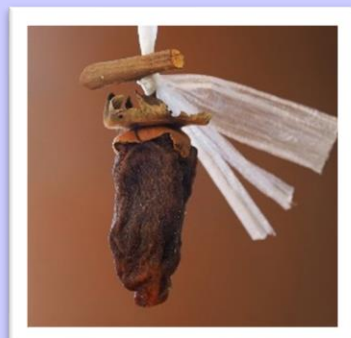
すっかり恒例となりましたが、今年もおやつに七草粥が登場します。苦手な子ども多いメニューではありますが、季節の行事や旬の食べ物に触れる機会を大切にしたいと考えています。

子どもたちの食事風景を見ると、最近、苦手な食材やメニューも、「少し食べてみる」子が増えてきているようです。食べてみたらおいしくておかわりした！という嬉しい声も聞こえてきます。どの子にも（大人にだって）好き嫌いはありますが、様々な食材やメニューに触れる経験を大切にしていけたら良いな…と思ひます。

給食を通して、行事食や旬の食べ物を伝えていき、子どもたちの食経験や食への興味が広がっていくよう、今後も、献立内容や子どもたちとの関わり方にも工夫をしていきたいと思ひます！

異年齢

外の空気が冷たくなっている中、異年齢の子どもたちは園庭で元気に走り回ったり泥でおままごとをしたりと元気いっぱいです。そんな子どもたちが最近一番興味を持っているのが『干し柿』です。玄関前のピロティーに干してあった柿ですが、子どもたちも「あれ何で干してあるんだろうね」と不思議に思っていました。保育士が以前に行ったキッチンデー（お麩）の時に話した「干すと味がギュッと集まって美味しくなるんだよ」ということをもう一度伝えると「そうだったね！早く食べたいね！」と食べるのを今か今かと心待ちにしています。



そして、12月になり発表会が終わると干し柿が食べ頃になり、いよいよ子どもたちも食べられることになりました。まず、保育士が子どもたちの前で干し柿を割って中を覗いてみると、「黒くなってるよ」「しわくちゃだけど食べられるの？」と不安な様子…。そこで保育士が食べてみると子どもたちも「ずるーい」と食べ始めました。実際に食べてみると「甘くておいしい！」という子どもや「かぼちゃみたいな味がする」など子どもによって感じる味は様々な様子でしたが、大好評でした。今では園庭の楽しみの一つになっています。（1月にはもうなくなってるかも）



今年度は干した食べ物（乾物）がテーマの一つになっているので、給食の食材が貼ってある食材ボードにも目で見分かりやすくするために乾物マークが付いています。その為、ワカメや昆布、鰹節などを見つければ「今日も乾物が入っているよ」と嬉しそうに話しています。ぜひ、家庭でも乾物を話題にしてみてもいいかなでしょうか？

